

こくりにゆうだよ



11月号

大阪府立桜塚高等学校 1年 藤田 由萌

「どんぐり大好きです!」



今後のイベント情報

※場所の記載がないものはとよなか国際交流センターで開催します。



国流シネマカフェ

「ブラックパンサー」

11月28日(土) 14:00~16:30

アフリカ大陸の歴史的経緯と現実世界に対する問題提起が織り込まれた黒人ヒーロー映画。

定員: 50人(申込先着順)

参加費: 無料

場所: すてっぷホール(エトレ豊中5階)

申込: 電話・来館・メールにて受付。

【共催】人権文化まちづくり講座

被差別部落と多文化共生

～マイノリティ3人が問いかけるルーツの話～

11月14日(土) 10:00~12:00

講師3人が経験してきた普段の生活の小さなつまづきや生きづらさを感じる瞬間から、多様な人が共に暮らすために必要なものを考える。

定員: 50名

参加費: 無料

講師: 重本洋輔さん(とよなか人権文化まちづくり協会)ほか

申込: とよなか人権文化まちづくり協会(Tel: 06-6841-5300)へ要事前申込



詳しくはこちら↑

離婚制度のセミナー & ズンバを披露しました！！

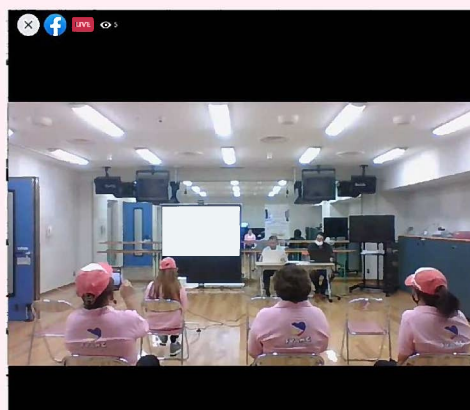
10月4日（日）、フィリピン人の中高年のための活動「Filipino Young at Heart's Club（以下FYAHC、フィリピン ヤング アット ハーツ クラブ）」のイベントをセンターとオンライン（Zoomとfacebook）で開催しました！

今回のセミナーのテーマは日本の離婚制度。日本の協議離婚制度は世界的にも稀な制度で、多くの外国人にとって“紙一枚で離婚が成立する”というのは思いもよらないことです。そのため、本人の知らないうちに勝手に離婚届を提出され、子どもの親権や本人の在留資格変更など様々な不利益を被る場合があります。そのため、まず日本とフィリピンの離婚制度の違いについての講義が行われ、その後の質疑応答では、センターの会場からもオンラインからも意見が寄せられました。またセミナー終了後は、センターに来ていた参加者でFYAHCでは定番のズンバと歌の練習を楽しみました。

今回、センターの会場とオンラインの同時進行でイベントを開催するのは初めての試みでしたが、センターには10人以上、またオンラインではZoomとfacebookをあわせて約40人の参加があり、こういった形での開催に手ごたえを感じています。

今後もセンターでの活動を再開しつつ、オンラインを含め、より多くの人が参加できるようなイベントを企画していきたいと思います。

（協会職員・黒島トーマス友基）



オンライン配信の様子。
協会として初の試みでした。



キレッキレのズンバ



みんなおそろいのピンクのポロシャツで
ズンバをしました！



離婚制度についてのセミナー。
参加者は真剣に聞き入っていました。

オンラインと庄内地域での日本語教室が始まりました

とよなか国際交流協会では豊中市から委託を受け、2020年10月22日から2021年1月末まで新たにオンラインと庄内公民館で日本語教室を始めることになりました。

庄内地域で当協会の事業として日本語教室を開催するのも、オンラインでの日本語教室も初めての試みですが、これまで市北中部にあるセンターに来ることが難しかった豊中市南部在住の外国人へのアプローチになればと考えています。

オンライン、庄内公民館ともに全14回ずつ行いますが、途中からの参加も受け付けていますので、興味のある方はぜひ事務局までお問い合わせください。

今回の教室ではともに大阪府が作成した日本語のテキスト「きいてまねしてはなして」を使って学習をしています。こちらは大阪府のホームページからダウンロードができますので、ぜひ下部に記載しているQRコードからご覧ください。（協会職員・黒島トーマス友基）

【開催日時】

オンライン：毎週木曜日19時～20時

対面@庄内公民館：毎週土曜日13時～15時

【申込方法】

電話・メールで申込。

TEL: 06-6843-4343 Mail: atons@a.zaq.jp

きいてまねしてはなして



で検索！



協会事業（哲学カフェ、プロジェクト“まんかふえ”等）に参加していた辻明典さんが、2013年度より故郷である福島県南相馬市に戻り、教員をしています。辻さんからの福島からの便りをどうぞ。

東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故が起きてから、もうすぐ10年。2011年4月に、僕は大阪に引っ越してきて、学生生活を送っていたのですから、月日の流れを感じてしまいます。

先日、浪江町の「請戸^{うけど}」という地区を歩きました。津波にのまれてしまった、海際の集落です。港は整備され、船も戻ってきました。でも港から少しばかり離れてみると、いくつもの墓石が倒れたまま、横たわっている場所があります。もう10年が経とうとしているのに、お墓を直してあげることもできない。お盆やお彼岸に花を手向けるときはいつも、墓石は倒れたままなのでしょう。当たり前のように吊り上げられないその事実、胸が詰まりそうになります。人間が生きるなかで大切にしてきたはずの営みが、見過ごされているのではないか。そんな疑問が湧いてきます。10年がたとうとしていて、「こころの復興」という言葉が、よく聞こえてくるようになりました。「こころ」が復興するとはどういうことなのだろうか、とついつい考えてしまいます。

双葉町のかつての目抜き通りは、10年間時が止まったままのようです。曲がったままの電柱。崩れた母屋。落ちたままの瓦。割れたガラス戸。時は流れているのかもしれませんが、でも、積み重なってはいないのかもしれませんが。



倒れたままのお墓



双葉町の中心地の様子

【告知】11月28日（土） 第16回 国流シネマカフェ 『ブラックパンサー』

映画を通して多文化共生やさまざまな社会問題にふれる企画・国流シネマカフェ。今年度2回目の上映は、黒人ヒーローを主役に描いた2018年公開『ブラックパンサー』です。

舞台は架空の国・ワカンダですが、それは私たちの現実世界に基づいた「ありえたかもしれない」世界であり、劇場公開後わずか3週間で世界歴代興行収入9位を達成したことも人々の関心の高さを表しているといえるでしょう。公開から2年半が経ちますが、昨今のBlack Lives Matterの運動にもつながるメッセージが随所に込められた作品です。

また映画の脚本のみならず、実在するアフリカの少数民族から考案・制作された衣装の数々、人気ラッパーのケンドリックラマーが主題歌を手掛けるなど、マーベル作品のなかでも非常にエンターテインメント性が高く映画を観た多くの人々に共感と勇気を与えてくれました。とりわけ黒人の子どもや若者たちに対して、これまで見てきたアイアンマンやスパイダーマンなどの白人ヒーローではなく、身近に感じられる黒人のスーパーヒーローを届けた功績は大きかったといえます。

主人公・ブラックパンサーを演じたチャドウィック・ボーズマンは今年8月に43歳の若さで大腸がんにより急逝されました。彼の代表作でもある『ブラックパンサー』をぜひ大画面でご覧ください。（協会職員・三木幸美）



2020

11月

の事業開催カレンダー

※コロナウイルス感染症対策のため、予告なく変更となる場合があります。
記載のない定例事業については、とよなか国際交流協会にお問い合わせください。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
26	27	28	29	30	31	01 貸室利用抽選会 目的利用：～2月末まで 一般利用：～1月末まで
02 もつと 相談	03 文化の日	04 休館日	05 木ひる にこにこ 相談 オンライン	06 金あさ 相談 こんばす	07 相談 南部	08 がちゃ サンプル 若者
09 もつと 相談	10 相談 こんばす	11 休館日	12 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	13 金あさ 相談 こんばす	14 相談 南部	15 がちゃ 母語 サンプル 若者
16 もつと 相談	17 相談 こんばす	18 休館日	19 木ひる にこにこ 相談 オンライン	20 金あさ 相談 こんばす	21 つどい 相談 南部	22 がちゃ サンプル 若者
23 勤労感謝の日	24 相談 こんばす	25 休館日	26 千里 木ひる にこにこ 相談 オンライン	27 金あさ 相談 こんばす	28 相談 南部 国流シネマカフェ 14:00～16:30	29 がちゃ 母語 サンプル 若者
30 もつと 相談	※場所の記載のないものはとよなか国際交流センターで実施しています。 定例事業の参加についてはとよなか国際交流協会にお問い合わせください。					

センターが主催する定例事業

日曜日	もつともつとつかえるにほんご ※ひらがな・かたかなが書ける人が対象 外国人のための多言語相談	10:00～12:00 11:00～16:00
日曜日	おやこでにほんご(千里・岡町・庄内の各図書館で実施) 外国人のための多言語相談 学習日本語こんばす	10:00～12:00 11:00～16:00 17:00～19:00
日曜日	とよなかにほんご・木ひる 多文化こども保育にこにこ 千里にほんご(千里文化センターコラボで実施) 外国人のための多言語相談 オンラインにほんご	13:30～15:20 13:30～15:30 10:00～11:30 11:00～16:00 19:00～20:00
日曜日	とよなかにほんご・金あさ 多文化こども保育にこにこ 外国人のための多言語相談 学習日本語こんばす	10:30～12:00 10:30～12:00 11:00～16:00 17:00～19:00
日曜日	韓国・朝鮮のことばとあそびのつどい ※毎月第3土曜日のみ 外国人のための多言語相談 南部にほんご(庄内公民館で実施)	9:30～11:30 13:00～16:00 13:00～15:00
日曜日	にちようがちゃがちゃだん こども母語※第2A日曜日のみ 学習支援サンプルイス	10:00～12:00 10:00～12:00 13:00～15:00

今月のピックアップ

多文化フェスティバルの開催について

外国にルーツをもつ子どもたちが主役になり、つながる場として「多文化フェスティバル」を毎年11月に開催してきました。

しかし、今年は新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みて、いつもと形を変えての開催となりました。一般参加者を募らず、参加者を外国にルーツをもつ子どもと保護者、教員をはじめとする支援者に限定し、活動紹介や子どもたちが伝えたいメッセージを伝えあう映像作品を作成することになりました。

初の試みでどんな作品が出来上がるかはわかりませんが、きっと素敵な作品が出来上がるのではと期待しています。(作製したDVDは参加者のみの限定配布となります)

とよなか国際交流センターおしらせ

「こくりゅうだより」第139号(2020年11月号)

発行元・問い合わせ：(公財)とよなか国際交流協会
住所：〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1丁目1-1エトレ豊中6F
(阪急宝塚線豊中駅すぐ)
開館時間：9:00～21:30(貸室受付は20:00まで、水曜休館)
TEL: 06-6843-4343 FAX: 06-6843-4375
E-Mail: atom.s@azaq.jp WEB: http://www.a-atom.s.info/

多言語情報も配信しています!

SNSも随時更新中!

